若い力を世のために!

港区で718人が新成人に

無限の可能性を秘めた港区の若いエネルギーが一堂に会し、決意も新たにそれぞれの飛翔を始めました―。「成人の日」の一月十日、港区では七百十八人（男三百六十八人・女三百五十人、昨年より六十七人減）が新たに成人となりました。このうち五百六人（男二百七十二人・女二百三十四人＝出席率七〇・五パーセント、昨年七〇・八パーセント）がホテル大阪ベイタワー（弁天1）で催された「港区成人の日・記念のつどい」に参加し、新たな門出を祝福されました。

「記念のつどい」に506人

第一部・記念式典では今村末吉(財)大阪市コミュニティ協会港区支部協議会会長、田端尚伸港区長、高橋諄司市会議員らが「経済不況など閉塞感が漂う中、若い力と知恵を社会発展に生かして」（区長）などと新成人を激励。新成人を代表して八木航さんと中川可奈子さん（三先校下）が「大人としての義務と責任を果たし、高い志と希望を持ち、周囲への感謝を忘れず生きていきたい」と『成人のことば』を述べました。

第二部では平松市長からの「元気で楽しい大阪へ若い力を」とのビデオメッセージの後、新成人が制作した中学時代のスライドが順次上映されました。港中は三津田和さんと川西博貴さん、市岡中は長嶺亜夕さんと末長由佳梨さん、築港中は中村依里さんと長田麻里さん、市岡東中は志幸昌治さんと猪子拓馬さん、港南中は道脇健太さんと森本政哉さんが司会を担当。志幸さんと長田さんが総合司会を務めました。

スライドと合わせて当時の先生たちが登場。「一番感動したのは皆が修学旅行で計画的に行動したこと」「むかつく生徒はいなかった」などの思い出話や「しんどい時は中学時代を思い出して」「ありがたいと声に出し感謝の心を忘れずに」などの餞の言葉を贈りました。会場には拍手や笑いが絶えず、同窓会のようでした。

なお、この催しは(財)大阪市コミュニティ協会港区支部協議会、港区選挙管理委員会、港区社会福祉協議会、港区役所、港区青少年指導員連絡協議会、港区青少年福祉委員連絡協議会から成る「成人の日記念のつどい実行委員会」が主催。

この溢れるエネルギーを世のため人のためにと願う＝1月10日、弁天町オーク200で

『成人のことば』を述べる八木航さん(左)と中川可奈子さん（共に三先小校下）

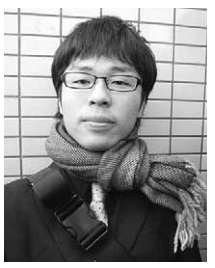
得意分野で社会貢献――新成人にひとくちインタビュー

日本人の自覚新たに 社会を元気にしたい
宮林大翔さん

「成人になって〝日本人〟としての自覚を新たにしました。小・中・高を通じていい友達に恵まれたことが二十年間で一番の宝物。今の社会は争い事が絶えないので、まずは平和になってほしい。そして、勤勉・優しさ・助け合いなど、失われつつある日本人本来の良さを、自分も含めて取り戻したい。将来は芸能界に入ってテレビなどで活躍し、音楽やパフォーマンスで人や社会を元気にしたいと思っています」（波除在住、波除小→市岡東中→大正高→サービス会社勤務）

マスコミの仕事をし 感動や希望伝えたい
長田麻里さん

「あっという間の二十年でしたが、その中で昨年、今宮戎の福娘に選ばれたのは一生に一度の貴重な経験で、今後の人生に生かしたいと思っています。今の社会は就職難など色々大変な状況にありますが、中でも自殺者が毎年多いことがとても気になっています。将来はテレビなどマスコミ関係で仕事をし、できれば高校野球の実況中継などに携わり、生きる希望や感動などを伝えられたらと思っています。この夢が実現できるよう頑張ります」（築港小→築港中卒）



世界舞台に予防外交や 民間交流に貢献したい
北野瑛二さん

「二十年間では中高でのクラブ活動顧問の厳しさが心に残っていますが、それは自分たちを思ってのことだったと今では感謝しています。オバマ大統領登場などで核兵器廃絶機運が盛り上がる一方、日本では中国や北朝鮮との緊張が強まるといった複雑な国際情勢の中、将来は国際機関など世界を舞台に予防外交や民間交流の分野で貢献したい。また色々な社会問題に皆が関心を持つことが大事だと思います」（弁天在住、弁天小→市岡中→大手前高→神戸大学国際文化学部）

観光の仕事を通じて 社会貢献ができたら
小西ももこさん

「新成人としての実感はまだありませんが、これから湧いてくると思います。中学時代に部活でバレーボールをやっていましたが、厳しい練習に三年間耐え抜けたことは、今後の人生にきっと役立つと信じています。今の社会は経済不況で仕事がないなど、とても厳しい状況ですが、その中で、将来は観光分野の仕事に就き、そこで自分を磨きながら、社会や地域の発展に貢献できたらと思っています」（池島在住、池島小→港中→港高→阪南大学国際観光学部）

地域短信

■あいらぶ祭り賑わう ろう重複障害者の働く場「あいらぶ工房」（港晴）で一月十五日、「あいらぶ祭り」が開催された。三回目。西條理事長挨拶の後、利用者・職員の出し物や海の子学園池島寮の南中ソーラン、ていだ三線クラブの沖縄民謡＝**写真**＝などが次々登場。餅つき、焼きそばなどの出店、同工房のパン販売や「ワークみなと」の自主製品販売、バザーなども賑わった。辻本施設長は「障害の種類を越えて福祉施設が協力し合い、障害の有無に関係なく沢山の方が楽しく過ごすことで、少しは福祉を身近に感じて頂けたのでは」と話していた。同工房は港晴一―七―四、☎四三九五―七五八八。

■三先の新成人集う 港区成人の日・記念のつどい（上に記事）の後、成人祝いと同窓会を兼ねた催しが三先小で開かれた。卒業時担任からの「子供たちに会いたい」との年賀状をきっかけに保護者が企画。三先小同窓会の支援も得て実現した。連絡期間が十分なかったにも拘らず平成十五年卒業生七十人中三十五人が集合。前川・青木両先生、保護者六人が参加。恩師の挨拶、片山教同窓会会長祝辞（代読）のあと各新成人が近況報告。恩師を囲んでの懇談では修学旅行の逸話や当時の綽名も飛び出し、最後は懐かしい三先山で記念撮影＝**写真**。「楽しかったな」と別れを惜しんだ。保護者は「素直に育った姿に安心」などと感想を語り合った。

■港中の木が扇温泉へ 剪定で落とした校庭の桜、杉、檜、楠などの枝や幹を銭湯に提供したいとの申し出が港中学校から本紙にあり、一月二十四日、市岡の扇温泉が引き取った。例年は粗大ゴミとして市が有料回収していたが、本紙前号「銭湯の灯は消さん！」を見た管理作業員さんが同温泉の奮闘を知り、古家校長らと相談の上、「有効利用を」と提供を決めた。同温泉の丸田さんはさっそく薪置き場に揃えながら、「生木なので暫く乾燥させる必要がありますが、冬場は特に薪の確保が難しいので、ありがたい。きちんとカットして頂いたことにも感謝します」と話していた＝**写真**。

呼吸 調整します！
元エネルギー療法
骨盤・頭蓋骨調整
足の長さ調整
治らないとあきらめている方、ぜひご来院を！
顔のリンパマッサージも好評ですよ！〈要予約〉
平日　午前9:00～午後12:30　午後4:00～午後8:00
土曜日　午前9:00～午後1:00
健康保険・交通事故お取扱い致します。
松井整骨院
港区弁天4-10-26
☎6572-1165
重心調整

日本気導術学会チャリティー教室
タイのエイズの子供たちを支援しながらあなたも健康で美しく
ウォーキング教室（スリムをつくる歩き方）
2月は「膝痛と変形性膝関節症の予防に役立つ立ち方・歩き方」をテーマに行います。
●日時…2月16日(水)10:30～12:00
●場所…港区民センター（弁天2-1-5）2階「橘」
●持ち物…紐つきスニーカー
●支援金…1口500円（お志）
★山下文博さんのタイ・エイズの子どもたちへの癒し施術の支援です
お問合せ　快生堂整骨院内堀川（日本気導術学会担当理事）
磯路2-12-1公団磯路109　☎080-1404-4339

大好評!! e-PNF グローブマッサージ
痛い箇所にしっかり気持よ～く効きます!
足全体をしっかりほぐしていきますね
お喜びの声例　対応が家族的で楽しい。電気マッサージが効果あるようです。
鼻炎、耳鳴り、胃の痛みなどには鍼灸がおすすめ
各種保険取扱い
営AM10:00～PM5:00
休土日祝と第4木曜日
〈駐車場あります〉
築港1-9-18　☎6573-5855
ふたば整骨院
ホームページは「ふたば整骨院」で検索して下さい

子や孫に自分の人生を残そう！
経済的にも時間的にもゆとりができたので、貧しかった子供時代や夫との出会い、結婚後の喜びや苦労を聴き取ってもらいました。私たち夫婦の楽しみにと思って頼んだのですが、出来上がった冊子を娘や孫がとても喜んでくれ、びっくりしています。（波除・60代女性）
400字（原稿用紙1枚）で千円が標準料金です。
お話をききとり、冊子にしてお渡しします。
田中3-3-3 飯田編集事務所 ☎6571-4636